



平成 28 年 11 月
全国公立学校教頭会 会長 池端 庄一郎
埼玉県公立小中学校教頭会 会長 岡田 正則

平成 29 年度

第59回 全国公立学校教頭会研究大会
第58回 関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会
第58回 埼玉県公立小中学校教頭会研究協議会

埼玉大会

〔第一次ご案内〕

期 日 平成 29 年 8 月 2 日（水）・3 日（木）・4 日（金）
会 場 さいたまスーパーアリーナ他

『きめ細かで質の高い教育を推進し 未来へ飛躍するグローバル人材の育成をめざして』

埼玉大会実行委員長 茂木 里仁

全国公立学校教頭会研究大会は、「あわのくに 徳島」から「彩の国 埼玉」へとバトンが渡されました。

第59回全国公立学校教頭会研究大会「埼玉大会」は、平成29年8月2日から4日まで、さいたま市内で開催されます。第11期一年次にあたる埼玉大会は、第11期全国統一研究主題の趣旨を咀嚼し、自今の学校教育における「不易」と「流行」を、地域性や一般性を踏まえ多面的、多角的に検証し、子どもたち一人ひとりに応じたより良い学校教育の具現化を図る一助となる研究大会を目指しております。また、先達から連綿と紡がれてきた研究を先見性、継続性を携え二年次以降につながるものとしなければなりません。

この様な認識を礎として、サブテーマは「きめ細かで質の高い教育を推進し 未来へ飛躍するグローバル人材の育成をめざして」といたしました。「きめ細かで質の高い教育の推進」とは、児童生徒、保護者、地域そして社会が学校に対し求めているもの、例えば、確かな学力、豊かな心、健やかな体のはぐくみ、安心・安全な教育環境の整備、教職員の資質向上など、教育の根幹をなす普遍的な課題としての「不易」を、より一層拡充、昇華させていきたいと捉えております。

「未来へ飛躍するグローバル人材」とは、単に世界に通用する人材といった一面的な解釈ではなく、グローバル化の加速する世界を生き抜くための力の資質と考えます。例えば、日本人としてのアイデンティティを持ちながら、誰とでも円滑なコミュニケーションを図ることができる能力、自分で自分を磨き続ける力や他者と協調し豊かな社会を構築していく力などを備えた人材と捉えました。そして、次の学習指導要領の動向に注視しながら、時代の変化に対応する今日的課題としての「流行」をより一層検証し、価値化させていくことを目指しております。

埼玉県は「彩の国」と言われています。東京の隣にあって、アクセスに便利な都市型の観光地と思われがちですが、山も川もある総合観光地です。さいたま市のスーパーアリーナや入間市、越谷市等の大型ショッピングモール、深谷市のスパなど都市型観光地もあれば、秩父の長瀬渓谷や橋立鍾乳洞、越生の黒山三滝などの自然型観光地があります。鉄道ファンには聖地と言える「鉄道博物館」があるのも埼玉県です。名物料理やB級グルメも多数ありますが、溪流のイワナに鮎、鰻など川魚料理を是非ご賞味ください。埼玉県の地で、来年度お会いできますことを楽しみに、皆様をお待ち申し上げております。

開 催 要 項

1 主 催

全国公立学校教頭会 関東甲信越地区公立学校教頭会 埼玉県公立小中学校教頭会

2 後 援

文部科学省 全国都道府県教育長協議会 埼玉県 さいたま市 埼玉県教育委員会
 さいたま市教育委員会 埼玉縣市町村教育委員連合会 埼玉県都市教育長協議会
 埼玉県町村教育長会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 埼玉県公立小学校校長会
 埼玉県中学校長会 さいたま市小学校長会 さいたま市中学校長会
 公益社団法人日本PTA全国協議会 全国へき地教育研究連盟 埼玉県PTA連合会
 さいたま市PTA協議会 公益社団法人日本教育会 埼玉県養護教員会
 公益財団法人日本教育公務員弘済会埼玉支部 公益財団法人埼玉県産業文化センター
 埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会
 (順不同) 申 請 中

3 大会主題

「豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育」

(第11期初年度 全国統一研究主題)

～きめ細かで質の高い教育を推進し 未来へ飛躍するグローバル人材の育成をめざして～

4 開催期日

平成29年8月2日(水)・3日(木)・4日(金)

5 開催地

埼玉県 さいたま市

6 会 場

全 体 会 さいたまスーパーアリーナ (コミュニティホール)
 分 科 会 〈大宮地区〉 大宮ソニックシティ・パレスホテル大宮
 〈新都心地区〉 さいたまスーパーアリーナ・ホテルブリランテ武蔵野
 〈浦和地区〉 ロイヤルパインズホテル
 本 部 〈新都心地区〉 ホテルブリランテ武蔵野

7 日 程

時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
第1日目 8月2日(水) さいたまスーパー アリーナ				受付 ※郷土文化紹介	開 会 行 事	シンポジウム		
第2日目 8月3日(木) 市内各会場	受 付	分 科 会		昼 食	分 科 会			
第3日目 8月4日(金) さいたまスーパー アリーナ	受 付	研 究 の ま と め	記 念 講 演	閉 会 行 事				

8 分科会

分科会	課題名		提言者		
			全国	関ブロ	埼玉県
1	教育課程に関する課題	A	徳島・中	新潟・小	川島・中
		B	鹿児島・小		
2	子どもの発達に関する課題		北海道・小	千葉・中	加須・小
3	教育環境整備に関する課題		秋田・小	東京・中	さいたま・小
4	組織・運営に関する課題		三重・小	栃木・小	上尾・中
5	教職員の専門性に関する課題	A	滋賀・中	群馬・小	寄居・中
		B	岡山・小		
6	副校長・教頭の職務内容や職務機能に迫る課題		全公教総務部・調査部主催		
7	特別課題	I	全公教研究部主催		
		II	開催県実行委員会主催		

- 9 郷土文化の紹介 合唱「旅立ちの日に」 春日部市立豊春中学校混声合唱団・作曲者 高橋 浩美
秩父屋台囃子 秩父屋台囃子保存会

10 全体シンポジウム

コーディネーター 杉田 洋 氏（國學院大學人間開発学部初等教育学科教授）
（前文部科学省初等中等教育局視学官）

シンポジスト 勝野 正章 氏（東京大学大学院教育学研究科教授）

小島 奈津子 氏（蕨市教育委員会教育委員）

（元フジテレビアナウンサー）

内諾済 （十文字学園女子大学副学長）

（なでしこジャパン元サッカー女子日本代表監督）

11 記念講演

講師 ノーベル賞受賞者から内諾済

演題 （仮）「未来へ飛躍するグローバル人材の育成」

12 大会参加費用

6,500 円（内訳 資料代等：5,000 円 弁当・お茶代：1,500 円）

13 参加申し込み

(1) 申込期限 平成 29 年 5 月 26 日（金）

(2) 申込方法 各都道府県教頭会・副校長会事務局を通して
一括申込となります。



川越「時の鐘」 (川越市)



長瀨ライン下り (長瀨町)



さいたま新都心 (さいたま市中央区)



藤花園 (春日部市)



大宮盆栽美術館 (さいたま市北区)



秩父祭り (秩父市)

全国公立学校教頭会研究大会 埼玉大会 実行委員会

埼玉大会の
ロゴマーク



中心は埼玉の「S」
でその2つの「S」
は県内を流れる荒川と利根川を表しています。横
の5本のラインは、さいたま市と東西南北4つの
地区が一つにまとまり、埼玉県章のモチーフであ
るまが玉に集結しています。郷土と教育の調和を
表現しました。

実行委員長 茂木 里仁

〒330-0064
さいたま市浦和区岸町 4-26-8
日建プリムローズ岸町 211 号
TEL : 048-833-3998 (FAX 共通)
E-mail sai-kyot@galaxy.ocn.ne.jp

